

4 月 27 日：ベトナム株は利益確定圧力により下落

ベトナム株は売り圧力が高まり下落した。投資家は直近 3 営業日上昇していたことで利益確定に動いた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.76% 安の 719.66 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は直近 3 営業日で合計 1.28% ほど上昇していた。

ハノイ取引所の HNX 指数も 0.63% 安の 106.3 ポイントで取引を終えた。こちらは直近 3 営業日で 2.17% ほど上昇していた。

出来高は 3 億 4870 万株で売買代金にして 5.08 兆ドンほどであった。

投資家は VN 指数が 780 ポイントに近づいた後に利益確定に動いたとサイゴンハノイ証券はデイリーレポートで語った。

銀行セクターが 2.5% 安となり相場の重しとなった。13 の上場銀行の内の 12 行が下落して取引を終えた。

大きく下落したのは、ベトコムバンク (VCB)、BIDV 銀行 (BID)、軍隊商業銀行 (MBB)、サイゴンハノイ銀行 (SHB) などであった。

VCB は 3%、BID は 2.5%、MBB は 2.2%、SHB は 1.8 とそれぞれ下落した。

銀行に続いて、金融、証券セクターも下落した。証券保険セクターの指数はそれぞれ 1.2% と 0.5% 安となった。

金融・銀行セクターの下落が大型株にも影響を与えた。

VN30 指数と HNX30 指数はそれぞれ 0.74%、0.87% 安となった。

その他の大型株で下落したのは、ペトロリメックス (PLX)、TTC 製糖 (SBT)、ビンコムリテール (VRE)、ペトロベトナムコーティング (PVB)、サイゴンハノイ証券 (SHS) などであった。

VN30 指数先物の 5 月限は 4.6 ポイント 安の 692.50 ポイントで取引を終え、投資家は依然として新型コロナを懸念していることを示していた。

両市場の取引を見てみると、大型株から中小型株への資金シフトが行われていると思われる。

決算シーズンに突入するため、銘柄によってまちまちの動きになるのは当然のことだと MB 証券は述べた。

投資家は大型株の利益を確定し、中小型株に目移りしていくと同社は予想した。

短期的には調整が入るかもしれないが、出来高が高水準であるように上昇トレンドは崩れていないと同社は付け加えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。